

# 公益社団法人 神奈川県鍼灸師会

## 令和3年度第1回理事会(令和3年4月11日)

### 議 事 錄

【日時】令和3年4月11日(日)19:00~21:00

【会場】WEB理事会(WEB会議アプリケーションZoom使用)

定刻に役員15名とオブザーバー1名のWEB参加(会議アプリケーションZoomを使用)およびWEB出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意思表明が互いにできる仕組みとなっていることを確認し、本会議は成立したことを議長清水が宣言した。

【次第】1、出席確認 2、議長選任 3、議事 4、議事録署名人選任 5、閉会の辞

【出席14名】理事:清水(慎)、草山、秦、藤田、古思、清水(克)、大屋、平岡、秋澤、宋、長野、橋口、北原

監事:森下、日野

オブザーバー:三田

【欠席0名】

【議長】清水会長 【書記】藤田、三田 【議事録署名人】清水(慎)、森下、日野

#### 【議題】

##### (1)報告事項

###### 1. 入退会の報告(2021年3月7日以降、4月10日まで)

入会者 3名(正会員)

退会者 9名(正会員) 3名(学生会員・卒業に伴い)

令和3年3月7日現在の会員数230名(正会員220名、学生会員10名)

現在審議中 4名(正会員)

###### 2. みなし決議案

・正会員入会審査 神山美世子殿 承認の件(令和3年3月21日)

・正会員入会審査 度會香織殿 承認の件(令和3年3月24日)

・正会員入会審査 佐藤由紀子殿 承認の件(令和3年3月29日)

・役員賠償責任保険 承認の件(令和3年3月30日)

・令和3年度事業計画(事業計画・予算案)について 承認の件(令和3年3月30日)

・正会員入会審査 川出智也殿 承認の件(令和3年4月7日)

###### 3. 会務報告(業務執行理事報告)

###### (1)3/24 神奈川県とかながわ鍼灸マッサージ推進協議会の災害医療協定の調印の件

秦副会長より、3月24日神奈川県庁にて神奈川県とかながわ鍼灸マッサージ推進協議会の災害医療協定の調印式が執行され、黒岩県知事や自民党県議会議員らの出席があり、3月25日の神奈川新聞に掲載があったとの報告があった。

###### (2)令和3年度予算案の作成の件

古思理事より、公益比率を含めた予算案を作成し、神奈川県に報告する予定であるとの報告があつた。

### (3) 役員賠償責任保険の件

日野監事より、先般理事会で承認された役員賠償責任保険の申込が終了し、支払いが完了次第、契約が履行されるとの報告があった。保険料は 81,160 であり、内 10%は役員が支出する事が定款にて規定されており現時点では清水会長が 10%負担している状態であり、折をみて現役員より徵収する事の報告があった。また、90%は会からの負担となり、令和3年度に計上されるとの報告があった。

## 4. 各部報告

### (1) 総務部:

#### ① HP における会員研鑽証明の掲載について

藤田総務部長より、現在整備中であり、まとめた後に HP 掲載を宋人T担当理事に依頼する予定あるとの報告があった。

### (2) 財務部:

#### ① 令和2年度事業報告の件

古思財務部長より、理事共有フォルダに格納しており、各部の箇所について作成依頼があった。

#### ② 令和3年度の業務分担の件

古思財務部長より、振込業務を浅原財務部員が行い、事務局の負担を軽減するとの報告があった。財務業務の委託によって、事務局の残業が多くなったとの報告があった。税理士法人の仕分け、各部の出納帳作成について、事務局負担軽減のために各部にて作成できるか検討していきたいとの報告があった。なお、総会資料（県への報告）作成までに出納帳を完成させる予定であり、それが終われば事務局における財務業務が緩和するとの報告があった。

清水会長より、出納帳作成には領収書が事務局に集まる事が理想的であり、各部にヒアリングを行う必要があるとの意見があった。

古思財務部長より、事務局と各部にヒアリングを行っていく予定との回答があった。

### (3) 組織共済部:

#### ① 2021 年度の湘南医療福祉専門学校の業団説明会について

清水(克)組織共済部長より、4月 22 日に 3 時間の予定で業団説明を含めて療養費について 3 年生に説明するとの報告があった。

清水会長より、HP の会員名簿の更新をしっかりと行うようにとの指示があった。

### (4) 学術部:

大屋学術部長より、6 月のイブニングセミナーの準備、学術の単位の集計、HP の会員研鑽の集計を行っているとの報告があった。

### (5) 広報部:

平岡広報部長より、3月 29 日各会員に会報誌・広報誌に郵送したとの報告があった。余りを事務局に送付し、他団体に送付する予定であるとの報告があった。

### (6) 普及部:

秋澤普及部長より、6 月のお灸教室に向けて準備中であるとの報告があった。

### (7) 保険部:

長野保険部長より、4月 11 日に国民健康保険の清算が終了したとの報告があった。清水(克)理事（保険部員兼務）より、最大 15 万円の誤差があり個別に対応していくとの報

告があった。

(8)危機管理委員会：  
特になし。

(9)学生委員会：  
特になし。

## 5. その他

・特になし。

## [Ⅱ]審議事項

(1)総務部：

①郵送日程について  
藤田副会長より、以下のように 7 回郵送を行うことを考えているとの説明があった。  
5 月 2 回、7 月、8 月 10 月、12 月、3 月  
秦副会長より、納涼会の日程は 8 月 31 日との説明があった。

(2)財務部：  
特になし。

(3)組織共済部：

①組織共済部部員推薦の件  
永島達矢先生の組織共済部部員への推薦があり、審議を行い、全会一致で承認した。

②慶弔規定変更に関して

清水（克）組織共済部長より、会員の結婚の際のお祝い金について規程では「会長が結婚式に招待された場合」となっているが、門戸を広げる意味で「理事・監事が結婚式に招待された場合」に変更をしたいとの提案があった。

理事より以下の意見があった。

- ・草山副会長：会として結婚する会員全員に対して 1 万円をお祝いとして出すのではどうか。
- ・藤田副会長：草山副会長に賛成である。ねぎらう意味もあるが部員のみに対して行うのは、一般会員と差をつけてしまい良くないのでないか。
- ・清水会長：会員と会務に従事する会員とは差別化したほうが良いとは思う。
- ・理事らの意見を踏まえて、「会員が結婚した場合」に文言が変更、金額は 1 万円、審議を行い、全会一致で承認した。

(4)学術部：  
特になし。

(5)広報部：  
特になし。

(6)普及部：  
特になし。

(7)保険部：

### ①保険部長交代の件

草山副会長より、長野保険部長が家庭の事情により、保険部の業務が多く部長職の継続が困難となっているとの説明があった。そのため保険部長と組織共済部部長の交代を4月1日より行いたいとの提案があった。当面は引き継ぎ業務をしつつスムーズに交代を行えるようにしたいとの説明があった。

長野理事を組織共済部部長へ清水（克）理事を保険部部長への交代の審議を行い、全会一致で承認した。

### (8)危機管理委員会:

特になし。

宋理事より、災害などの安否確認メールを行う際についての程度などの規程を設けてほしいとの要望があった。清水会長より、地震だけではなく火災も含めて考えてほしいとの指示があった。

秦副会長より、危機管理委員会部内において話し合いを行い、提案させていただくとの説明があった。

### (9)学生委員会:

特になし。

### (10)その他:

特になし。

## 〔Ⅲ〕その他

### ①杉山祭除幕式の件

草山副会長より、5月9日午前10時30分から午前中にて、かながわ鍼灸マッサージ推進協議会による杉山祭除幕式が開催され、神奈川県鍼灸師会から1名出席してほしいと依頼があったとの説明があった。

秦副会長より、業務執行理事もしくは監事の出席が望ましいのではないかとの意見があった。最終的に、理事監事の予定より長野理事もしくは秦副会長が出席する方向で調整することとした。

### ②令和3年度の予算案について

清水会長より、令和3年度の予算案について、現在の予算案では10名の会員増にて予算を組み立てているので、より一層の入会の努力をお願いするとの説明があった。

藤田副会長より、会員数は平成26年を底辺として最少人数時より30人増加していること、他県に比較し入会者数は比較的多いとの説明があり、理事・監事の努力の賜物との説明があった。

草山副会長より、昨年度役員の手当を従前に戻しており、支出の点においてもZOOMによる会議にて交通費削減にも繋がっているとの説明があった。

### ③総会の準備について

藤田副会長より、総会の開催方式について以下の提案があった。

(新型コロナウィルス感染症の蔓延の現況における総会の開催方法について) 案1:緊急事態宣言下での完全WEB開催、案2:会場とWEBによるハイブリット開催が考えられ、各位の意見を伺いたいとの意見があった。また、総会資料における郵送について、5月7日学術部と保険部の資料を郵送予定、5月21日もしくは28日に総会の案内、委任状の郵

送を考えている旨の説明があった。なお、事業報告については事前に理事 ML にて決議を行う、総会の案内郵送後は事務局より委任状の提出の依頼を会員へ行うことの説明があった。また、会場と WEB によるハイブリット開催の場合、委任状には「参加」、「WEB 参加」、「委任状」の項目を設ける必要があるとの説明があった。

会場から配信を行うものの、感染拡大を考慮し極力委任状もしくは WEB 参加を促す事を前提にハイブリッド開催で行う事を全会一致で承認した。

古思財務部長より、総会における財務諸表の完成日程については税理士法人と話を詰めるとの説明があった。

以上、21:00 をもって令和 3 年度第 1 回理事会が終了した事を議長清水が宣言し、閉会となった。  
次回、令和 3 年度第 2 回理事会は、5 月 30 日(日)19:00 ~21:00 にて開催予定

この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事および監事は記名押印する。

令和 3 年 4 月 11 日

代表理事 清水慎司 印  
監 事 森下元 印  
監 事 日野博 印